福島県地域医療復興事業補助金交付要綱(案)

福島県地域医療復興事業補助金交付要綱

旧

第1条 (略)

× 17/

第2条 補助金は、別表1、別表2、別表3及び別表4に掲げる事業を補助事業者が実施する場合に、当該事業に要する経費について補助事業者に対して交付するものとし、その額は以下のとおりとする。

(1)~(3) (略)

- 2 事業の補助対象期間は、申請する日の属する年度の4月1日からとする。ただし、以下の事業を除く。
- (1) 別表 1 近隣地域医療提供体制整備事業のうち、補助対象経費 1(1)、2及び3
- (2) 別表 2 警戒区域等医療施設再開支援事業のうち、補助対象経費 I 1、II 1(1) 及びIII
- (3) 別表 2 双葉地域中核的医療体制確保事業

第3条~第16条 (略)

附則

〔平成24年4月1日施行~令和7年4月1日改正施行分まで省略〕

附則

<u>この要綱は、令和7年9月11日から施行し、改正後の要綱の規定は、令和7年度分の補助金から適用する。</u>

別表1

事業名	事業者等名	補助対象経費	補助率
(略)	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

第1条 (略)

第2条 補助金は、別表1、別表2、別表3及び別表4に掲げる事業を補助事業者が実施する場合に、当該事業に要する経費について補助事業者に対して交付するものとし、その額は以下のとおりとする。

(1)~(3) (略)

- 2 事業の補助対象期間は、申請する日の属する年度の4月1日からとする。ただし、以下の事業を除く。
- (1) 別表 1 近隣地域医療提供体制整備事業のうち、補助対象経費 1(1)、2 及び3
- (2) 別表 2 警戒区域等医療施設再開支援事業のうち、補助対象経費 I 1、II 1(1) <u>、II 2(1)</u> 及びIII
- (3) 別表 2 双葉地域中核的医療体制確保事業

第3条~第16条 (略)

附則

〔平成24年4月1日施行~令和7年4月1日改正施行分まで省略〕

別表1

事業名	事業者等名	補助対象経費	補助率
(略)	(略)	(昭各)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

		新		旧								
地域医療再生支	公立大学法人福島	相双医療圏への支援を目的として増員する地域	10/10 以内	地域医療 <u>等</u> 支	公立大学法人福島	相双医療圏への支援を目的として増員する地域	10/10 以内					
援教員増員事業	県立医科大学	医療再生支援教員の配置に必要な人件費		援教員増員事業	県立医科大学	医療等 支援教員の配置に必要な人件費						
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)					
(略)	(略)	(昭)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)					
※1 (略)				※1 (略)								

別表2

事業名	事業者等名	補助対象経費	補助基準額	補助率		事業名
事業名 警戒区域等医療開業	事業者等名 I (略) II 市町村及 び医療関係団体(※5)又は 地域に必要な 医療等を確保 するために開 設等(※6) (警戒区域等 に限る)	補助対象経費 (略) 1 (略) 2 仮設診療所を開設した場合 運営に必要な人件費、報償費 旅費、需用費(医療材料費、消 耗品費、燃料費、光熱水費、修 繕料等)、役務費(通信運搬費 等)、委託料、使用料及び賃借料	(略) 1. (1)について 実支出額 1. (2) 及び 2に ついて アとイの合計額 から診療収入額を控除した額 ただし、総事業費から診療収入及 びその他の収入額	補助率 (略) 1. (1) 4/5 以内(2) 10/10以内 2		事業名 警戒区域 等医療施 設再業 援事業
(mer.)	Ⅲ~V(略)	等 (略)	限とする。 ア. 人件費及び報償 費について 別に定める額 イ. ア以外について 実支出額 (略)	(PPS)	-	(mtr.)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		(略)

別表2

事業名	事業者等名	補助対象経費	補助基準額	補助率
警戒区域 等医療施 設再開支 援事業	I (略) II 市町村及 び医療関係団	((略) 1. (1) <u>及び</u> 2. (1) について	(略) 1. (1)4/5以 内
	体(※5)又は 地域に必要な 医療等を確保 するために開 設する医療機 関等(※6) (警戒区域等 に限る)	2 仮設診療所を開設する場合 (1) 開設のための施設整備に必要な工事請負費、その他開設のために必要な費用のうち医療行為のために直接必要となる経費 (2) 運営に必要な人件費、報償費、旅費、需用費(医療材料費、消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等)、役務費(通信運搬費等)、委託料、使用料及び賃借料等	費から診療収入及 びその他の収入額	(2) 10/10 以内 2. <u>(1) 4/5 以</u> <u>内</u> <u>(2)</u> 10/10 以内
			ア. 人件費及び報償 費について 別に定める額 イ. ア以外について 実支出額	
	Ⅲ~V (略)	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

		新			旧										
医療人材 確保緊急 支援事業		医療従事者の確保に係る活動や就業環境改善等に要する人件費、報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、委託料等	10, 000, 000 円	3/4以内	医療人材 確保緊急 支援事業		医療従事者の確保に係る活動や就業 環境改善等に要する人件費、報償 費、旅費、需用費、役務費、使用料 及び賃借料、委託料等	10,000,000円	10/10以内						
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)						
		(略)	(略)	(略)			(略)	(略)	(略)						
	(略)	(昭)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)							
救従質援 急事向業 医者上業	浜通り地方に 所在する医療 (病療) (病療) (病療) (病療) (病療) (病療) (病療) (治防本 部、警察署)	救急医療等関係団体が主催する次の 研修コースの受講料等	(1) について 18,600 円/人 (2) について 39,100 円/人 (3) について 15,500 円/人 (4) について 72,000 円/人 (5) について 30,900 円/人 (6) について 30,900 円/人 (7) について 30,900 円/人 (8) について 46,300 円/人 (9) について 25,800 円/人 (10) について 20,600 円/人 (11) について 20,600 円/人 (12) について 102,900 円/人 (13) について 30,900 円/人	<u>2/3</u> 以内	救従質援	所在する医療	救急医療等関係団体が主催する次の 研修コースの受講料等	(1) について 18,600 円/人 (2) について 39,100 円/人 (3) について 15,500 円/人 (4) について 72,000 円/人 (5) について 30,900 円/人 (6) について 30,900 円/人 (7) について 30,900 円/人 (8) について 46,300 円/人 (9) について 25,800 円/人 (10) について 20,600 円/人 (11) について 20,600 円/人 (12) について 102,900 円/人 (13) について 30,900 円/人	10/10 以内						

(14) ISLS/PSLS コ (15) NDLS、BDLS D (16) MIMMS (17) ICLS (18) JTAS (19) SSTT コース (20) ABCD ソノグラ	20,600 円/人				(14) ISLS/PSLS コース (15) NDLS、BDLS 及びADLS (16) MIMMS (17) ICLS (18) JTAS	(14) について 20,600 円/人 (15) について 102,900 円/人 (16) について 102,900 円/人 (17) について 10,300 円/人	
(16) MIMMS (17) ICLS (18) JTAS (19) SSTT =—————————————————————————————————	後びADLS (15) について 102,900 円/人 (16) について 102,900 円/人 (17) について 10,300 円/人 (18) について 30,900 円/人 (19) について				(16) MIMMS (17) ICLS	(15) について 102, 900 円/人 (16) について 102, 900 円/人 (17) について 10, 300 円/人	
(17) ICLS (18) JTAS (19) SSTT コース	(16) どついて 102, 900 円/人 (17) について 10, 300 円/人 (18) とついて 30, 900 円/人 (19) について				(17) ICLS	(16) について 102, 900 円/人 (17) について 10, 300 円/人	
(18) JTAS (19) SSTT コース	(17) について 10,300 円/人 (18) について 30,900 円/人 (19) について					(17) について 10,300 円/人	
(19) SSTT コース	(18) について 30,900 円/人 (19) について				(18) ITAS		
	(19) について	•			(10) Jins	(18) について 30,900 円/人	
(20) ABCD ソノグ					(19) SSTT コース	(19) について 60,000 円/人	
					(20) ABCD ソノグラフィ	(20) について 40,000 円/人	
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(略) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(昭各)	(略)	(略)			(略)	(略)	(略)
(昭各) (田各)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(略) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

				新									旧				
第1号様式	(略)								第1号様式	(略)							
	予定年月日 予定年月日		所: 年 月 日 年 月 日	要額調書	補助事業者名 医療機関名				第2号様式(第3条関係)			所: 年 月 日 年 月 日		<u>補助事業者名</u> 医療機関名			
区分	総事業費	寄附金 その他の 収入額 B	差 引 額 (A-B) C	対象経費 の 支 出 予 定 額 D	基準額	選 定 額	補助基本額	(単位:円) 補助金 所要額	区分	総事業費 A	寄附金 その他の 収入額 B	差 引 額 (A-B) C	対象経費 の支出 予定額 D	基準額	選定額	補助基本額	(単位:円) 補助金 所要額 H
合計 (注) 1 区分欄には									合 計 (注) 1 区分欄には要 2 E欄には、第				①上②)」類点	22742-1			
5 H欄には、(第3号様式 1 ご欄の金額とFi 号I欄の数字を S欄に記載され 出された額に千 きを重複して他	支出「選定額(欄の金額とを比 W・Vは要覧 た額に補助率を 円未満の端数が	C」の「合計((較して少ない方 <mark>種式第8号」#</mark> 乗じて得た額を 生じた場合には	D+②)」額を の額を記入する <mark>の数字を</mark> 記入 記入すること。 、これを切り指	記入すること。 うこと。 (警戒D すること) きてるものとする	5.			3 F欄には、第 4 G欄には、C 要領様式第1 ⁵ 5 H欄には、G	3号様式 1 欄の金額とFi 引欄の数字を 欄に記載され された額に干	支出「選定額・ 欄の金額とを比 た額に補助率を 円未満の端数が	C」の「合計 ((較して少ない方 乗じて得た額を 4生じた場合には	①+②)」額を 「の額を記入す。 記入 :記入すること。 :、これを切り	記入すること。 ること。 (警戒区 すること) , 舎てるものとする	5 .		は、
第3号様式〜第	等7号様式	· (略	·)						第3号様式〜第	,7号様式	4.	··)					

																		[E	1					
第8号	義式											第8	号様式	弋										
第8号様式 (第10条関係) 所要額精算書 補助事業者名 医療機関名 事業着手年月日 年 月 日 事業完了年月日 年 月 日									1	事業着手	年月日	<u> </u>	E 月 E E 月 E		所要額		哺 <u>助事業者名</u> 医療機関名							
区分	総事業費	寄附金 その他の 収入額 B	差 引 額 (A-B) C	対象経費の実 支出額 D	基準額	選定額	補助基本額	補助金所要額	人门人足版	植 補助金 受入済額 J	(単位:円) 差引過 不足額	区:	分	総事業費 A	寄附金 その他の 収入額 B	差 引 額 (A-B) C	対象経 費立出 D	基準額	選定額	補助基本額	補助金 所要額 H	交付決定額 I	補助金 受入済額 J	(単位:円) 差引過 不足額 K
2 E	ミ分欄には要綱には、第9 欄には、第4	号様式 1 号様式 1	支出「基準 支出「選定	額B」の「台 額C」の「台	計 (1)+2)」額を記入	すること。	** 医梅梅	公 正閱 去 經 家	*03510	TI (†		1 区分 2 E欄I 3 F欄I	こは、第 9 こは、第 9	別表の事業名 号様式 1	支出「基準 支出「選定	額B」の「f 額C」の「f	計 (1)+2)」額を記り		at 第 库 處 恢 到	· 西朗士福宝	Mic.	lt.
要領 5 h 7 6 补 記 <i>7</i>	4 G欄には、C欄の金額とF欄の金額とを比較して少ない方の額を記入すること。(警戒区域等医療施設再開支援事業 <u>のうち I ~ II</u> は、要領様式第4号 I 欄の数字を、IV・Vは要領様式第13号 I 欄の数字を記入すること) 5 H欄には、G欄に記載された額に補助車を乗じて得た額を記入すること。 ただし、算出された額に千円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。 6 補助対象経費を重複して他の補助金等を受給している場合は、H欄には、(注) 5 で算出した額から他の補助金額を差し引いた額を記入すること。 7 K欄には、J欄の金額から、H欄の金額と I 欄の金額とを比較して少ない方の金額を差し引いた額を記入すること。									要領様式 5 H欄(ただ) 6 補助が 記入する	式第4号 I には、算出 し、算出 対象経費を ること。	欄の数字を_ に記載され/ れた額に千F 重複して他の	・額に補助率円未満の端数り補助金等を	を乗じて得かが生じた場合 が生じた場合	−額を記入す まには、これ 5場合は、H	_記入するこ ること。 を切り捨てる 欄には、(注	(と) (ものとする。	した額から他	2の補助金額?	を差し引いた				
第9号村	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	13号	羕式	(略)								第9	号様式	弌〜第	13号	镁式	(略)							